

# 八王子市新型コロナウイルスワクチン接種促進プラン(追補)

令和3年(2021年)6月4日プラン策定  
 令和3年(2021年)6月16日プラン改訂  
 令和3年(2021年)11月19日 追補

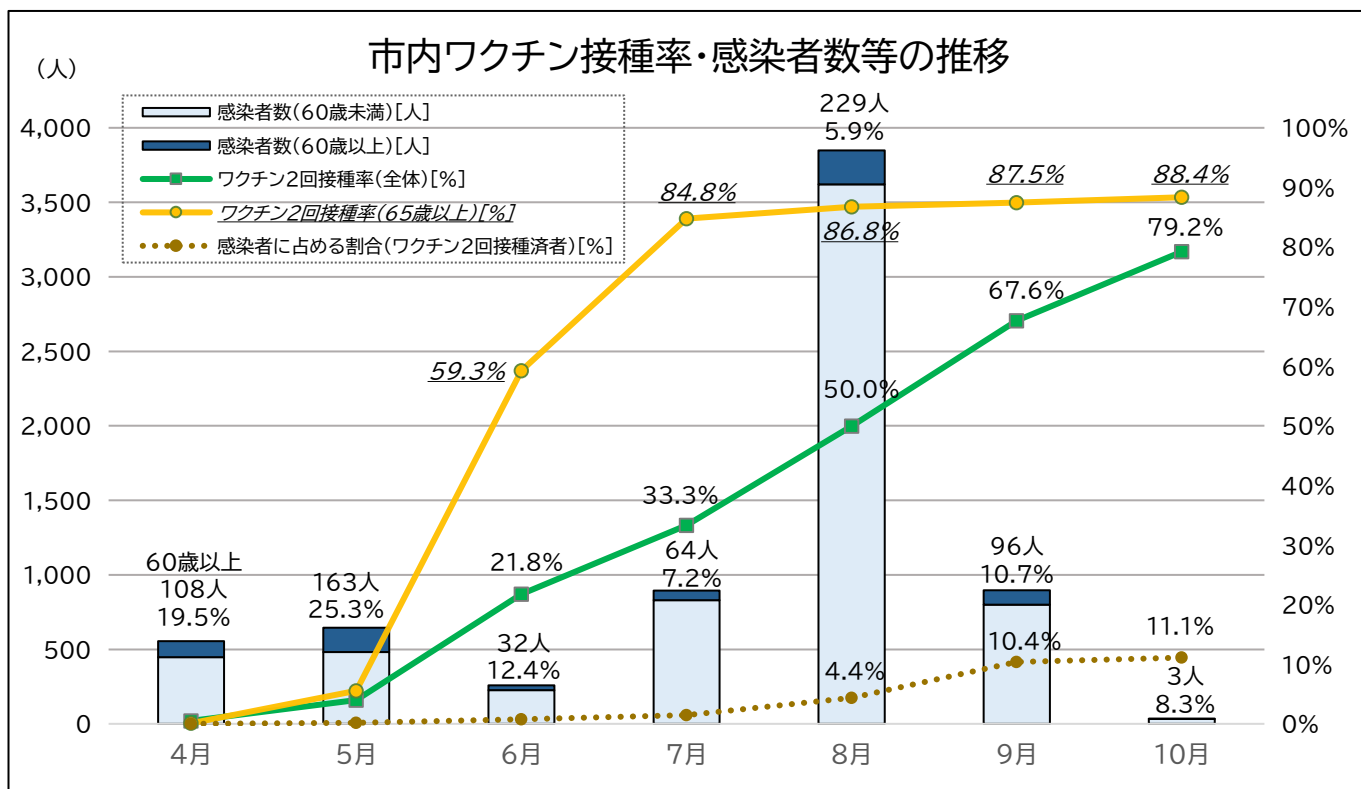
## 1 追補策定目的

新型コロナウイルスワクチン接種については、アクションプランに基づき、職域接種の支援やグループ接種など、接種率向上に向けた様々な取組を実施した結果、11月15日現在で2回目の接種率が80%を超える成果をあげている。また、集団接種会場での接種が困難な障害者への訪問接種や妊婦優先接種、小児科医を配置した接種会場の設置など、きめ細かな対応をしたうえで、予約数の急激な低下を勘案し、原則として11月末をもって予約の受付を終了することとした。

一方、令和3年(2021年)11月15日に開催された第26回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会において、追加接種について2回目の接種完了から原則8か月以上後から行うこと、対象者は2回接種完了者のうち、まずは18歳以上の者とする事、各都道府県及び区市町村は5歳から11歳の接種を速やかに開始できるよう接種体制の検討を進めること、などが示された。

これらの状況から、国において12月1日に関係省令を改正し、追加接種の開始、特例臨時接種期間を令和4年(2022年)2月28日から同年9月30日まで延長するとの見解が示されたことを踏まえ、接種を希望するすべての市民の皆様に遅滞なく確実に接種を受けていただくため、プランの追補を策定した。

## 2 接種率の推移



### 3 追補の内容

#### (1) 接種開始日

##### ア 医療従事者接種

先行接種の対象であった医療従事者は、12月で8か月以上経過するため、関係省令が施行される令和3年(2021年)12月1日(水)から開始する。

##### イ 住民接種

65歳以上の方は最短で令和4年1月9日(日)に8か月を経過するが、医療従事者を確実に確保するため、令和4年(2022年)1月16日(日)から開始する。

#### (2) 接種会場

##### ア 医療従事者接種

(ア) 病院<東京医科大学八王子医療センター・東海大学付属八王子病院など36病院>  
自院

(イ) 3師会<八王子市医師会・八王子薬剤師会・八南歯科医師会>  
八王子オーパ6階(住民接種を実施しない日)

##### イ 住民接種

	対象地域 (65歳以上)	接種会場
1	中央地域 北部地域	八王子スクエアビル第1会場(11階)
2		八王子スクエアビル第2会場(6階)
3	西部地域	高尾の森わくわくビレッジ1階(木工室・陶芸室)
4	東南部地域	八王子オーパ6階
5		八王子駅南口総合事務所 多目的スペース(2、4、5月)
6	西南部地域	イーアス高尾2階(コミュニティホール)
7		東浅川保健福祉センター 3階体育室(2月のみ)
8	東部地域	イトーヨーカドー南大沢店2階

#### (3) 予約方法

	接種対象者	予約方法	その他
1	医療従事者	病院勤務	勤務先での接種が基本。 住所地の集団接種会場での接種を希望する場合は自分で予約する。 東京都の大規模接種会場については「設置予定」と説明されているが、場所・時期・予約方法など詳細は未決定とのこと。
2		3師会	
3		その他	
4	65歳以上の市民	一般	市が、6地域に分けて会場、日時を指定
5	64歳以下の市民	福祉施設入所者	未定
6		一般	自分で予約(会場、日時を選択)
7			1・2回目接種と同様

#### (4) 使用するワクチン

当面はファイザー社ワクチン

(5) 接種開始までのスケジュール

ア 令和3年11月22日(月)	接種券等を発送 (対象者:12月接種開始の18歳以上の医療従事者)
イ 令和3年11月24日(水)	3回目第1クール配分(ファイザー社ワクチン) <本市19箱、22,230回分> <参考:東京都全体358箱>
ウ 令和3年11月下旬	3回目接種予約、予約変更受付開始(接種券到達日から)
エ 令和3年12月中旬	1月接種開始の65歳以上に接種券等を発送
オ 令和4年1月16日(日)	3回目接種開始

(6) 接種券等の発送間隔

1か月ごとに対象者に送付

(例)接種日 令和4年1月 ➡ 令和3年12月中旬に発送  
以降、接種日の前月中旬に送付

(7) 推進目標

3回目接種を希望する全ての市民が、接種できる環境を整える

4 今後追加決定が必要な項目

(1) 5歳～11歳への対象拡大への対応

ファイザー社から、ワクチンの対象を「12歳以上」から「5歳以上」に拡大するよう、厚生労働省に承認申請された。早ければ令和4年2月から実施の可能性があるため、確実に対応するよう同省から通知が発出された。対象者の3万人のうち希望する方が接種できるよう準備を進める。

(2) 福祉施設入所者・入院患者への追加接種

集団接種会場に行くことができない福祉施設入所者や入院患者について、ワクチンの供給方法などが示され次第、施設・医療機関と調整し、接種計画を立てる。

(3) 12歳～17歳への追加接種

11月10日開催の薬事・食品衛生審議会では、12～17歳は今後ファイザー社からデータが提出されれば検討を行うとされた。結果に合わせて速やかに接種できる体制を構築する。

(4) モデルナ社ワクチンで2回目接種した市民への対応

モデルナ社ワクチンの追加接種については、12月下旬以降に厚生科学審議会に諮問され、令和4年2月から追加接種が予定されている。職域接種については3月を目途に開始すると発表された。東京都は大規模接種会場の設置を予定しているが、詳細は示されておらず、受け入れ人数が不足する場合には、本市においても対応する必要がある。

(5) 交接種への対応

追加接種に使用するワクチンは、1回目・2回目に用いたワクチンの種類にかかわらず、mRNAワクチン(ファイザー社ワクチン又はモデルナ社ワクチン)を用いることが適当であると示された。今後、市民が両社のワクチンを自由に選択できた場合には接種計画を再検討する必要がある。